

# ふるさと納税で「いずみさの」を応援してください！

問合先 政策推進課

「ふるさと納税」は、新たに税を納めるというのではなく、自分が応援したいと思う市町村への寄附のことです。



©ゆでたまご/泉佐野市

- 個人が2,000円を超える寄附をしたときに、住民税と所得税の軽減を受けられます。
- 寄附先に制限はなく、自分の出身地（ふるさと）以外でも「お世話になったまち」や「応援したいまち」など自由に選ぶことができます。
- 市民のみなさんが泉佐野市に寄附をすることもでき、税の軽減も受けられます。

みなさんからご支援いただきました寄附金は、魅力あるまちづくりのため大切に活用いたしますので、ご協力をよろしくお願いします。

また、寄附金控除を受けるには確定申告などが必要ですが、「ふるさと納税ワンストップ特例制度」を利用することで、確定申告などを行わなくても税の軽減を受けることができますようになりました。なお、軽減される金額は寄附をする人の収入や家族構成、その他の所得控除などにより異なります。

## “お礼の品”「ええもん」追加しました！

～ふるさと納税するなら、わがまちいずみさの“エエもん”もらえます！～

本市の特産や魅力を感じられる、寄附金額の半額相当の品物をプレゼントします。(回数制限なし)

昨年、お礼の品を拡充しご好評をいただきましたが、今年はさらに魅力ある品目(約60種類)を追加しました。

**対象** 本市に5,000円以上の「ふるさと納税」をしていただいたみなさん

寄附金額に応じて、A～Fのコースからお礼の品を進呈！

コース	寄附金額	お礼の品
Aコース	5,000円以上10,000円未満	2,500円相当
Bコース	10,000円以上20,000円未満	5,000円相当
Cコース	20,000円以上30,000円未満	10,000円相当
Dコース	30,000円以上50,000円未満	15,000円相当
Eコース	50,000円以上100,000円未満	25,000円相当
Fコース	100,000円以上	50,000円相当



※写真は一例です

【魅力あるお礼の品の一例】

- 大相撲泉佐野場所の観覧チケット
- 泉州特産の水なす、キャベツ、玉ねぎなどの泉州野菜やお米、地場産品を使った食品・加工品
- 大阪湾で獲れたわたりがに、しらす
- 日本タオル産業発祥の地である泉州タオル
- 犬鳴山温泉・関西国際空港での宿泊券
- Peachの航空券購入に使えるPeachポイント
- 寺での一日修験体験、関空周遊クルーズ&ランチなど

ほかにも、たくさん用意しています！

※お礼の品の一覧や「ふるさと納税ワンストップ特例制度」についてなど、詳しくはホームページの「ふるさと納税サイト」(<http://www.city.izumisano.lg.jp/kakuka/koushitsu/seisaku/menu/furusato/>)をご覧ください。

9月4日(金) 午前11時実施!!

**大阪880万訓練**  
Osaka 8.8million drill

～携帯電話の訓練緊急速報が一斉に鳴ります！～

東日本大震災の際、地震発生時の判断と行動が生死を大きく分けました。

災害発生時にきちんと行動するには、正確な情報をいち早く知ることが大切です。

この訓練では、携帯電話に訓練情報を送信します。地震発生時、どのようにして情報を入手し、どのように対応するのか、これらについて考え・行動するきっかけを提供します。あわてず落ち着いて行動できるよう、この機会に地域や家族で話し合っておきましょう。

**【訓練当日】** ●午前11時…地震発生

●午前11時3分頃…大津波警報発表〔訓練用のエリアメール・緊急速報メール(\*)が届きます〕

●午前11時4分頃…泉佐野市から2回目の発信

(\*) エリアメール、緊急速報メールに対応していない機種の場合は、おおさか防災情報メールやyahoo!防災速報をご利用ください。

**■訓練の目的**

府内の一人ひとりが、下記のとおり、事前に考え、行動し、再確認していただくために実施する訓練です。

**【訓練前】** 地震や津波が発生したときに、どのような行動をするかを考えておく。

**【訓練当日】** 考えておいた訓練行動をする。

**【訓練後】** 地震や津波が発生したときに、命を守る行動ができるか再確認する。

**問合先** 府民お問合せセンター (☎06-6910-8001)

※訓練について詳しくは、ホームページ ([http://www.pref.osaka.lg.jp/shobobosai/trainig\\_top/](http://www.pref.osaka.lg.jp/shobobosai/trainig_top/)) をご覧ください。



～日頃からの備え～

- 家の中に「安全空間」をつくらう  
背の高い家具などは、留め具などで固定する
- 非常持ち出し品を玄関などに準備しよう  
ラジオ、懐中電灯などは電池も点検する
- 最寄りの避難場所・経路を確認しておこう  
家族との再会場所をあらかじめ相談しておく